



ゆりぐみ 元気っこだより No. 1

R2・7・1

あじさいとカタツムリの制作あそび



ゆりぐみの飼育ケースの中には、たくさんのダンゴムシとカタツムリが3匹います。毎日餌をあげながら、みんなで観察しています。飼育ケースの上の方にいるカタツムリを見ながら、「どうやって上ってきたの？ ぐつついて？」、ちょんちょんと手で触り、「おめめ、なくなった。なんで出てくるのかな？」「ちょっと匂いかいでみるわ」、「なんでかな？」と興味津々な子ども達です。「カタツムリかわいい！」とお友だちとの会話が盛り上がっています。傍にカタツムリの絵本を持ってきて、「一緒だね」と日々楽しんでます。今回はあじさいと大好きなカタツムリの制作あそびを3回に分けて楽しんでみました。

1日目…はさみで1回切りができる細い幅の色画用紙を切って、あじさいの花びらを作ってみました。上からはさみを握り、持ち方を何度も繰り返して伝えると「せんせーこう？」と聞きながら、ゆっくりと慎重にはさみを使っていました。見ている担任もハラハラドキドキでしたが、何度か経験することで要領も少しずつわかってきたようです。切った花びらを糊付けし、あじさいの花びらができました。



2日目…カタツムリの殻の模様をクレヨンで塗ってみました。「カタツムリってどんな模様かな？」と聞くと「ぐるぐるってなるとる。」と手をぐるぐる回したり、「黒になるとるよ」元気な声が返ってきました。色はそれぞれ子ども達の感じるままに塗って楽しみました。ピンクや赤の模様のカタツムリも登場しましたよ。

3日目…あじさいの花と葉っぱ、カタツムリを画用紙に貼ってみました。お母さん指1本だけに糊をつけることにも少しずつ慣れ、「あじさいのお花食べるの〜」とあじさいの花の上にカタツムリをのせる子もいました。

ゆりぐみになり、お道具箱に入っているはさみや糊、クレヨンなど「自分の持ち物」ということが嬉しい様子の子も達です。楽しみながら、指先を使うあそびをたくさん取り入れていきたいと思っています。お家の方でもゆっくり一緒にはさみを使ってみる機会を持って頂けると嬉しいです。



七夕飾りをつけました



七夕の紙芝居や絵本を観た後に、織姫様と彦星様の七夕飾りを作ってみました。目や口などのクレヨンで描き、着物は、それぞれ好みの柄を選んで、はさみで線の上を切って糊で貼ってみました。個性豊かな七夕飾りと、お家で願い事を書いて頂いた短冊を笹につけました。七夕の日は晴れると良いなと願っています。笹の前でみんなで写真を撮りました。ナイスショットとまではいきませんが、元気いっぱいの子も達です。ゆりぐみは、「みんなが、元気いっぱいあそべますように」と願いを込めて笹につけました。



で
っ
か
〜



ち
く
ち
く
や
〜

みんなでみずやりしている畑で作っているきゅうりがとっても大きく立派に育ち、収穫を楽しんでいます。給食時に塩もみやサラダに入れてもらって食べています。「ゆりぐみさんのきゅうりだよ」の声に、苦手な子も頑張る姿が見られ、喜んでます。トマトも大きくなりました。「早く赤くならないかな〜」と楽しみにしています。